

## 平成25年度授業シラバスの詳細内容

科目名(英)	就職講座(Job Hunting Course)	授業コード	A029551
担当教員名	池田 多門、園田 一則、郡 弘文、松尾 篤二、坪倉 篤志		
配当学年	3	開講期	後期
必修・選択区分	選択	単位数	2
履修上の注意または履修条件	就職に必要な科目なので、必ず受講してください。		
受講心得	講堂での多数の学生が受講する授業になりますので、私語を慎み、他の学生の勉学の妨げにならないようにしてください。		
教科書	なし		
参考文献及び指定図書			
関連科目	大分の産業、就職基礎講座、就職活動実践講座		

授業の目的	社会人として必要な、言語、非言語分野の基礎学力を身に付けます。
授業の概要	大学卒の社会人として企業が求めている非言語分野(数学や理科)および言語分野(国語)について学びます。

○授業計画	
学修内容	学修課題(予習・復習)
<b>第1週：講義の背景と講義の概要</b> 講義の必要性についてデータを見て理解する。	
<b>第2週：SPI言語、非言語分野の実力テスト(SPI)</b> SPIの実力テストを行い、今後の勉学に役立てる。	
<b>第3週：非言語分野のテスト形式の課題と解答解説</b> SPI非言語分野のテスト形式の課題を行い、解答解説講義で学びながら自己採点し今後の勉学に役立てる。	宿題
<b>第4週：非言語分野のテスト形式の課題と解答解説</b> SPI非言語分野のテスト形式の課題を行い、解答解説講義で学びながら自己採点し今後の勉学に役立てる。	宿題
<b>第5週：非言語分野のテスト形式の課題と解答解説</b> SPI非言語分野のテスト形式の課題を行い、解答解説講義で学びながら自己採点し今後の勉学に役立てる。	宿題
<b>第6週：言語分野のテスト形式の課題と解答解説</b> SPI言語分野のテスト形式の課題を行い、解答解説講義で学びながら自己採点し今後の勉学に役立てる。	宿題
<b>第7週：言語分野のテスト形式の課題と解答解説</b> SPI言語分野のテスト形式の課題を行い、解答解説講義で学びながら自己採点し今後の勉学に役立てる。	宿題
<b>第8週：非言語分野のテスト形式の課題と解答解説</b> SPI非言語分野のテスト形式の課題を行い、解答解説講義で学びながら自己採点し今後の勉学に役立てる。	宿題
<b>第9週：SPI言語、非言語分野の理解度テスト(SPI)</b> 第2週から第8週まで学んだ成果を確認するテストを行う。	
<b>第10週：一般時事のテスト形式の課題とその解答の解説。</b> 一般時事問題についてテスト形式の課題実施と解答の解説講義を行う。	宿題
<b>第11週：作文の書き方と作文の作成</b>	

作文の書き方の要点の講義後与えられたテーマについて作文する。		
<b>第12週：作文作成</b> 与えられたテーマについて作文する。		
<b>第13週：企業採用者による講演(1)</b> 企業の採用担当者から採用試験の実際についての講演を聴く。		
<b>第14週：企業採用者による講演(2)</b> 企業の採用担当者から採用試験の実際についての講演を聴く。		
<b>第15週：一般常識テスト</b> 一般常識テストを行う。		
<b>第16週：期末試験</b> 学んだ事項についての試験を行う。		
<b>授業の運営方法</b>	(1)授業の形式	「演習等形式」
	(2)複数担当の場合の方式	
	(3)アクティブ・ラーニング	「アクティブ・ラーニング科目」
<b>備考</b>		

<b>○単位を修得するために達成すべき到達目標</b>	
<b>【関心・意欲・態度】</b>	
<b>【知識・理解】</b>	①SPI問題が短時間で回答できるようになる。 ②論作文が短時間で書ける。
<b>【技能・表現・コミュニケーション】</b>	
<b>【思考・判断・創造】</b>	

○成績評価基準(合計100点)			合計欄	0点
到達目標の各観点と成績評価方法の関係および配点	期末試験・中間確認等(テスト)	レポート・作品等(提出物)	発表・その他(無形成果)	
<b>【関心・意欲・態度】</b> ※「学修に取り組む姿勢・意欲」を含む。				
<b>【知識・理解】</b> ※「専門能力(知識の獲得)」を含む。	<b>70点</b>	<b>30点</b>		
<b>【技能・表現・コミュニケーション】</b> ※「専門能力(知識の活用)」「チームで働く力」「前に踏み出す力」を含む。				
<b>【思考・判断・創造】</b> ※「考え抜く力」を含む。				
<b>(「人間力」について)</b> ※以上の観点に、「こころの力」(自己の能力を最大限に発揮するとともに、「自分自身」「他者」「自然」「文化」等との望ましい関係を築き、人格の向上を目指す能力)と「職業能力」(職業観、読解力、論理的思考、表現能力など、産業界の一員となり地域・社会に貢献するために必要な能力)を加えた能力が「人間力」です。				

○配点の明確でない成績評価方法における評価の実施方法と達成水準の目安	
成績評価方法	評価の実施方法と達成水準の目安
レポート・作品等(提出物)	達成水準の目安は以下の通りです。 [Sレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を満たしている。 [Aレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。 [Bレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。 [Cレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を一部分満たしている。
発表・その他(無形成果)	